

目指すべきまちの姿（案）

堤防整備事業により新たな「緑の大地」がここ栗橋宿に生まれようとしています。この事業を契機として、10年後の目指すべきまちの姿のイメージを策定しました。



まちのキャッチフレーズ

利根川と 栗橋人の ふれあうまち

この栗橋宿に住まう人、親しみ集う人を「栗橋人」と表わしました。ゆったりと雄大な利根川の流れとともに人と人とのふれあい、自然や歴史とのふれあいを大切にしたいまちづくりを行っていきます。

※このキャッチフレーズは、目指すべきまちの姿を一言で表したもので、この地域の情報発信ツールとして活用していきます。

まちの理念

1
生活
に関する理念

人と人との ふれあいのあるまち

2
商業
に関する理念

お客さん まずは一杯 お茶どうぞ

3
資源
に関する理念

利根川と 歴史のまち 栗橋宿

※この理念は、目指すべきまちの姿をわかりやすく・簡潔に表現するとともに、これからも大切に守ってゆきたい「まちの価値観」を「生活・商業・資源」それぞれの分野毎に表現したものです。

2
商業
に関する理念

お客さん まずは一杯 お茶どうぞ

まちの目標イメージ

①おもてなしするまち

- 大型店にはない特徴を出して、おもてなしを大切にしたい商売をしている
- 心のこもった会話による商売で買い物客を魅了している
- ベンチなど誰でもくつろげる場所が、ところどころに提供されている



②安心して買い物できるまち

- 誰もが安全で快適に買い物できる環境が整っている
- 地域に根ざした誠実な商売を行い、買い物客の信用を得ている
- 駐車場を備えた商店街として商圈を広げて買い物客の取り込みを行い、まちの賑わいを創出している



③賑わいあふれるまち

- 地域に住む人々の生活に必要な店舗が集まっていて、商店街は買い物客で賑わっている
- 整備された堤防などを利用して様々なイベントを開催するなど商店街が協力し合って、人を引き付ける賑わいづくりをしている
- 夜も楽しめる店があり、暮らしに豊かさや潤いを持たせている
- 駐車場を備えた商店街として商圈を広げて買い物客の取り込みを行い、まちの賑わいを創出している（再掲）

1
生活
に関する理念

人と人との ふれあいのあるまち

まちの目標イメージ

①世代を超えて楽しく暮らせるまち

- 世代を超えた多様な人々が交流し、近所付き合いを大切にしたいまちづくりを行っている
- みんなが地域のボランティア活動に積極的に参加するなど、地域の連帯感を大切にしたいまちづくりを行っている
- 堤防整備事業に併せてポケットパークなどを整備し、昔の遊び場など楽しい仕掛けで世代を超えた憩いの場として活用している



②散歩しやすいまち

- 堤防を活用した遊歩道が整備され、自然と親しみながら散歩できる環境が整備されている
- 街路灯などが整備され、安全で快適に散歩できる環境が整っている



③安心・安全で災害に強いまち

- 堤防整備事業が完了し、堤防が強化されるとともに堤防上に避難場所が整備されるなど、災害に強いまちづくりを行っている
- 地域の自主的な防災活動などにより、安心して安全に暮らせるまちづくりを行っている

3
資源
に関する理念

利根川と 歴史のまち 栗橋宿

まちの目標イメージ

①自然環境を活かしたまち

- 堤防の遊歩道や緩やかなのり面などを、四季折々の草花で彩り、美しい景観を創出している
- 雄大な利根川や堤防などの自然環境を、さまざまな仕掛けやイベントなどで活用して、多くの人々が訪れる賑わいづくりをしている



②歴史を感じるまち

- 宿場町の面影を大切に、まち全体に統一感をもたらすなど、このまちの特徴を出した魅力あるまちづくりを行っている
- 八坂神社や寺社などの歴史・文化資源を大切に活用するとともに、先人達が培ってきた夏祭りなどのイベントを大切に保存・継承している
- 地域の歴史について説明する歴史ボランティアなどを育成して、町内外から訪れる人々を歓迎している



③資源のネットワークを活かしたまち

- 利根川や堤防、八坂神社などの水と緑をネットワークでつなぎ活用することにより、多くの人々が回遊している。
- 地域にある八坂神社や関所址などと、周辺にある寺社などの歴史・文化資源をネットワークでつなぎ活用することにより、多くの人々が回遊している。

